

## 南房総・鋸山をハイキング

3月17日、“歩く会”は南房総・鋸山をハイキングしました。6:30バスにて桐生倶楽部を出発、参加者17名。東北道・東京・川崎を経て、東京湾アクアライン・海ほたるで休憩。10:30鋸山ロープウェイ駅に到着。通称鋸山は正式名を乾坤山と言い、標高330メートルです。山は凝灰岩から成り、江戸時代から建築資材・房州石として採石が行われました。石切場跡に露出した山肌の岩が鋸の歯状に見えることから鋸山と呼ばれています。山のほぼ全域が日本寺、神亀2年(725)に行基菩薩によって開山しました。ここを2時間かけてハイキング。昭和41年完成の百尺観音は高さ30メートル、戦争の犠牲者と交通犠牲者供養のために、石切場の跡地に彫られた磨崖仏です。名所・地獄のぞきは日本寺境内の断崖絶壁の最上部に突き出た岩の先端から、足下100メートルの石切場を覗き込むスリル満点の観光スポット。東京湾と対岸の横須賀・久里浜を望むことが出来ました。座像の大仏としては日本最大級の大仏・薬師瑠璃光如来像は高さおよそ30メートル、左手に薬壺を持った医薬の仏様です。昼食は金谷港周辺でフリータイム。どこも観光客で満員、比較的金谷フェリーサービスセンターの食堂が空いていました。食後は2010年に建てられた房州石造りの金谷美術館で地元の作家による絵画を鑑賞。帰路は再びアクアライン経由で。途中渋滞にはまってしまい、予定より遅い19:50となりましたが、全員無事に倶楽部帰着。鋸山での階段の登り下りは予想以上にきつかったようですが、良いお天気に恵まれた楽しい春のハイキングとなりました。(村田 記)



アクアライン海ほたる・東京湾の真ん中です、バックは羽田・川崎沖。



まるで船上にいるようですね



ロープウェー乗車待ち

一気に頂上へロープウェー





ハイ頂上です、標高329m眼下は海。



降りるのも大変



今日も頑張って歩いていただきました。



展望台バックは「のぞき」です、大混雑で待ち時間4, 50分とか、残念ですが断念。





百尺観音（大観音石造）の前で。



弘法大師護摩窟



見上げる「のぞき」



日本一の大仏の前で。良く歩きました、駐車場はもう少しです